

## 第4回淡水ガメ情報交換会 プログラム

発表会場：東邦大学 習志野キャンパス 薬学部C号館 3階 C-302講義室  
休憩室・フース出展会場： C-303講義室

※クロークはありません。大きな荷物は発表会場・休憩室へどうぞ。貴重品などはご自身で管理してください。

2017年3月4日(土)

12:30 受付開始

13:30 開会・開会挨拶

### テーマ別シンポジウム「広がるアカミミガメ対策～様々な主体による取り組み～」

座長：亀崎 直樹（岡山理科大学教授・須磨海浜水族園）

4-1) 外来カメ類調査はじめました in 札幌市 片山 裕美子（酪農学園大学 野生動物保護管理学研究室）

4-2) 岡山県におけるミシシippアカミミガメの定着状況 山地 優奈（岡山理科大学 生物地球学部）

4-3) 長期的観察による河北潟のアカミミガメ・クサガメ個体群の特徴の変化 野田 英樹（金沢大学大学院 自然科学研究科）

4-4) 篠山城跡お堀におけるミシシippアカミミガメの駆除 山口 達成（農都ささやま外来生物対策協議会）

4-5) ミシシippアカミミガメの捕獲・啓発活動 ～土浦新川のアカミミガメ捕獲と

霞ヶ浦環境科学センター夏祭りへの出展と啓発活動～ 大木 久光（NPO法人 環境技術士ネットワーク）

4-6) アカミミガメ対策はじめの一步～普及啓発活動の紹介～ 片岡 友美（認定NPO法人 生態工房）

～休憩～

15:35 4-7) 環境省におけるアカミミガメ対策 ～アカミミガメ対策推進プロジェクト～

黛 絵美 (環境省 自然環境局 野生生物課 外来生物対策室)

4-8) 彦根城中堀におけるオニバス保全に向けた取り組み

～日光浴ワナによるミシシippアカミミガメ対策～ 曾我部 共生 (彦根城オニバスプロジェクト)

4-9) 播磨町狐狸ヶ池におけるアカミミガメ駆除によるオニバスの復活事例 三根 佳奈子 ((株)自然回復)

4-10) 明石市におけるアカミミガメ対策について

～話そう、アカミミガメ対策最前線の「あかし」～ 松田 直樹 (明石市環境総務課)

4-11) 兵庫県明石市を流れる谷八木川におけるアカミミガメの駆除 (2013年—2016年)

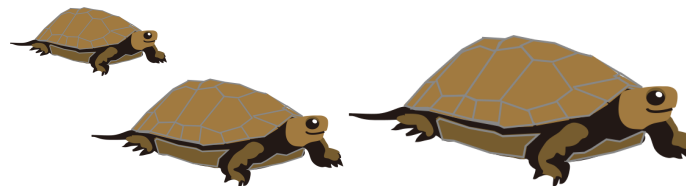
谷口 真理 (明石市ミシシippアカミミガメ対策協議会 / (株)自然回復)

4-12) 必須栄養成分と有害元素に着目したアカミミガメ堆肥の化学分析結果 坂 雅宏 (京都府保健環境研究所)

～休憩～

17:30 総合討論

17:50 事務連絡・ 集合写真撮影・初日終了



18:20から  
大学生協にて懇親会です。  
みんなで行こう!



## 第4回淡水ガメ情報交換会 プログラム

2017年3月5日(日)

08:30 受付開始

09:00 **テーマ別シンポジウム「形態情報による個体群特性の把握」** 座長：下藤 章（東邦大院・理）

5-1) 岡山県の陸水域で捕獲されるクサガメの甲長分布と性比 藤林 真（岡山理科大学 生物地球学部）

5-2) 侵略的外来種ミシシippアカミミガメの成長解析－性成熟に伴う成長率の変化－ 宮崎 未来良（東邦大・理）

5-3) 甲羅の年輪を用いた淡水生カメ類の成長解析 下藤 章（東邦大院・理）

5-4) 千葉県印旛沼水系におけるカミツキガメの繁殖開始年齢 辻井 聖武（CES、東邦大・理）

10:00 質疑応答・討論

～休憩～

10:25 **テーマ別シンポジウム「淡水ガメにおける個体群研究の重要性と保全への示唆」** 座長：加賀山 翔一（東邦大院・理）

5-5) 千葉県におけるカミツキガメ防除のあゆみ 古川 大恭（千葉県生物多様性センター）

5-6) 局所個体群における標識再捕データを用いた個体群動態の解析 小林 篤（東邦大・理）

5-7) 局所的な個体群調査から広域的に淡水ガメの生息状況を把握する 加賀山 翔一（東邦大院・理）

11:10 質疑応答・討論

～休憩～

11:30 **テーマ別シンポジウム「ペットの遺棄と流通問題」** 座長：藤田 宏之

5-8) 武蔵野台地におけるニオイガメ類の採取記録 岩本 愛夢（認定NPO 法人生態工房）

5-9) 大正川におけるニホンイシガメ・ミナミイシガメ大量遺棄事件 西堀 智子（和亀保護の会）

5-10) 急増する大規模な爬虫類などの即売会イベントについて 寺岡 誠二

12:20 質疑応答・討論

12:30 昼休み（お昼は各自ご用意ください。大学生協はお休みです。）

13:30 **テーマ別シンポジウム「ニホンイシガメ保全の取り組み～千葉県を事例として～」**

座長：尾崎 真澄（千葉県ニホンイシガメ保護対策協議会）、長谷川 雅美（東邦大・理）

5-11) 絶滅寸前の岡山県のニホンイシガメ 砂場 千奈（岡山理科大学 生物地球学部）

5-12) 千葉県におけるニホンイシガメ保全の取組～千葉県ニホンイシガメ保護対策協議会の設立と現在の活動状況～

近藤 めぐみ（千葉県ニホンイシガメ保護対策協議会/NPOカメネットワークジャパン）

5-13) 千葉県北東部におけるニホンイシガメの生息域内保全の取り組み

小賀野 大一（千葉県野生生物研究会、千葉県ニホンイシガメ保護対策協議会）

5-14) ニホンイシガメの陸上環境利用 大竹 海也（東邦大院・理）

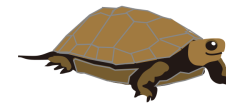
～休憩～

- 1 4 : 5 5 5-15) 遺伝情報と形態情報から種の置き換わりの痕跡を探す 穴倉 慎一郎 (東邦大院・理)
- 5-16) ニホンイシガメはアライグマに襲われやすい!? 多田 哲子 (京都府保健環境研究所)
- 5-17) 千葉県内におけるアライグマの侵入過程と淡水カメ類への影響の考察 吉田 和哉 (東邦大院・理)
- 5-18) 千葉県におけるニホンイシガメの生息域外保全の取り組み 尾崎 真澄 (千葉県ニホンイシガメ保護対策協議会)
- 5-19) 飼育下における淡水性カメ類の産卵状況について -1976年～2015年の記録より- 竹田 正義 (姫路市立水族館)

～休憩～

1 6 : 3 5 質疑応答・討論

1 6 : 5 5 閉会挨拶・終了



お疲れ様でした!  
またお目にかかりましょう

